Robot Eye Walker 4D





Produced by



「Robot Eye Walker 4D」

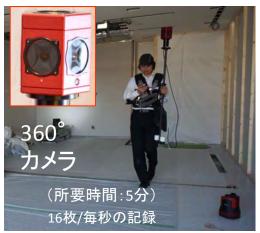
現在、防災・建設・土木工事計画や工事中の確認作業において、現地実測や実測内容の図面作成が 必須である。手間のかかる測量や測量結果を用い、複雑な複合図作成が課題となっている。特に近年 では3DCADを複合図として作図することを望まれるが、図面のない、既存建物等を3DCAD化する技術 が求められている。

本商品は(株)岩根研究所と(株)U'sFactoryの共同開発商品であり、既存建物等を簡単に3DCADに 変換可能な技術を提供する。

(株)岩根研究所独自のCV(カメラベクター)技術を使い、全周囲動画映像からカメラ位置を高精度に 求め、座標値を持ち合わせる三次元化映像を作成。位置確認用のレーザー測量値をCV補正し、映像 内で3DACADを作成後、市販3DCADに変換が可能な技術である。

作業手順

① 360° カメラによる撮影



③ 計測結果を360°映像に登録



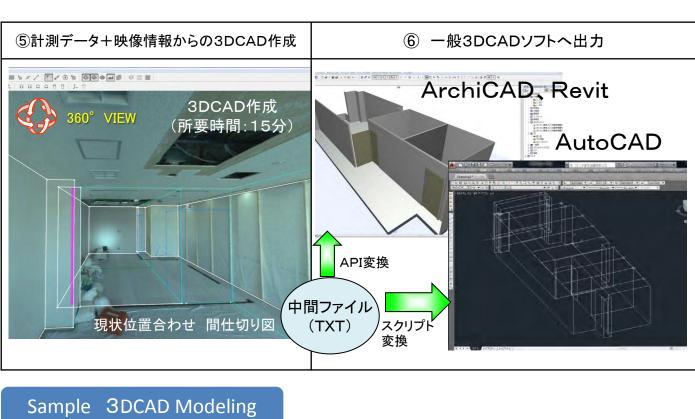
② レーザー測量機による代表点の計測



4 座標付の特徴点を自動でトラッキング









Robot Eye Walker 4D



U's Factory









(市販3DCADへのデータ変換) ArchiCAD , Revit , AutoCAD , GLOOBE , TP-PLANNER , CADWe'll TFAS Google Earth , SkechUP

(※市販3DCADソフトウエアは別売)

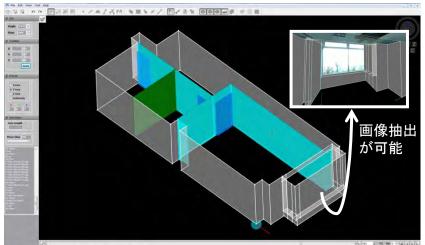
技術比較(参考)

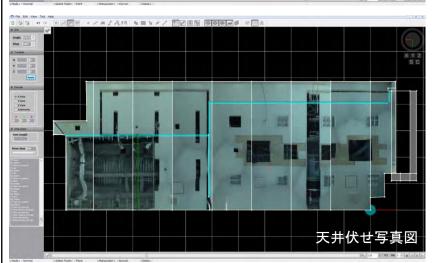
| 手法比較 | 3Dレーザー測量 | 写真測量法 | 従来測量 | Robot Eye Walker 4D | |
|-----------------|----------------------|--------------------------|---|-------------------------|--|
| イメージ | | | THE REPORT OF THE PARTY OF THE | | |
| 特徴 | 点群データを活用 | 写真画像から対象物の 幾何学特性を得る方法 | 光波・トランシットなどの 測量機で実測 | レーザー測量+360°全 周囲映像を活用 | |
| 利点 | 詳細な3D情報が 得られる | 視覚的に美しい | 欲しい情報だけが 得られる | 3DCAD+面に写真情 報の保持が可能 | |
| 欠点 | 膨大なデータサイズ 編集作業が困難 | 膨大な写真枚数の管理 合成処理時間が膨大 | 測量時間が膨大 ヒューマンエラー要素が 多い | (現在)作業可能な人が 少数 | |
| 測量時間 | 1 | 3 | 5 | 1 | |
| データ 合成時間 | 15 | 80 | 20 | 1 | |
| 3 D C A D 作成 | 30 | 50 | 100 | 3 | |
| 合計作業時間 | 46時間 | 133時間 | 125時間 | 5時間 | |
| 面に写真貼付 | × | Δ | × | 0 | |
| データ変換込 コスト | 指標:4.0 | 不明 | 指標:7.0 | 指標:1.0 | |
| 所要日数 | 4日~1週間 | 2~3週間 | 2~3週間 | 1~2日 | |
| 比較 | 0 | Δ | × | 0 | |

改修工事における活用

Robot Eye Walker 4D による撮影及び3DCAD作成







【作業時間】(上記作成内容で、約半日)

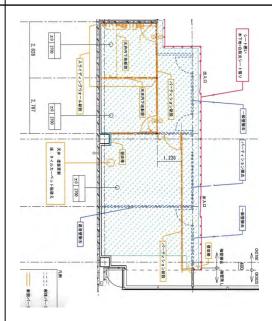
準備·撮影·実測:1時間 、360°映像変換·3DCAD作成3時間

実測値と画像位置がマッチングすることで、 該当面の画像抽出が可能(※写真精度は10mm内外程度)

【効果】

- ▶ スプリンクラー・照明・吸気口・排気口の位置確認が容易
- ▶ 視覚効果によるお客様との早期合意形成と確認が容易
- ▶ 最終イメージが早期に構築されるため、手戻り作業を防止

従来手法







【問題点】

- 部分的な写真情報では、撮影場所 の特定が難しい
- 平面図だけでは情報量が少ない
- 建築図と、設備図がバラバラなので、 確認手間がかかる
- 現地現物の確認が必要(移動時間・ 作業工数がかかる)
- 天井が高い場合、計測用の足場が 必要
- 写真を合成する場合、気の遠くなる 撮影枚数と、写真の合成作業が必 要(左図のような、寸法に合わせた 写真合成は難しい)

仕様:

全周囲カメラ:

【構成】 CCDセンサー 6個

1600 (H) × 1200 (V) pixel ×6個 【解像度】 【アウトプット】 8ビットベイヤー配列データ

0°C~45°C 【使用温度範囲】

【装着スタンド】 撮影用専用スタビライザー

GPS(標準):

【チャンネル数】 12チャンネル 【アップデートレート】 一秒毎

[Leica 3D Disto]

2点間測定精度(3D):角度と距離測定の組み合わせ[約1 mm@10 m][約2 mm@30 m][約4 mm@50 m]

角度測定 (Hz/V) : [測定範囲: 水平360°] [垂直250°精度: 5"(1.2 mm @ 50 m)]

特性レーザー距離メーター: 測定システム: 100 MHz - 150 MHz を使用するシステムアナライザー

タイプ: 同軸、可視性の赤色レーザー

測定範囲: 0.5 - 50 m

レーザークラス:2

レーザータイプ : 650 nm; < 1 mW

レーザードットの径 : (長距離)[@ 10 m:~7 mm x 7 mm] [@ 30 m:~9 mm x 15 mm]

傾斜センサー:セルフレベリング: ±3[精度:10"(2.5 mm@50 m)]

(推奨)撮影・演算PCスペック:

[os] Windows7 64bit [CPU] Intel Core i7 2.6GHz

[RAM] 16GB

[Graphics Card] NVIDIA GeForce GT 750M 程度

ビデオメモリ 4096 MB

【ポート】 e-SATA×1またはUSB3.0×2

IEEE13946b×1またはExpressCard/34 slot×1

付属ソフトウエア

【撮影用ツール】 II Shooter2 【CV演算・動画作成ツール】 IMS2ILCVMaker2 【動画3DCAD作成ツール】 Map on 3D

【地図上 動画再生・CG合成ツール】 ALVs

【市販3DCAD変換ツール】 Robot EyeWalker 4DConverter for AirchiCAD17 /for Revit

IFC変換 (※市販3DCADソフトウエアは別売です)

販売価格: 1式 2,000万円(消費税別)

※仕様の変更により、価格が変動する場合があります。



全周囲から



3D Disto



AutoDesk社 AutoCad(別売)

【作業サービス一覧】

| 作 業 内 容 | | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------------------|---------|---------|------------------|---------|---------|--|--|--|
| 全周囲カメラによる撮影 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 360°映像変換·出力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 代表点計測 | Δ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 3D点群データ登録 | × | × | × | 〇 ^{※注1} | × | 0 | | | |
| Google Earth出力 | × | 0 | × | × | 0 | 0 | | | |
| AirchiCAD•Revit変換 | × | × | 0 | × | 0 | 0 | | | |
| 基本価格 | 5万円/日~ | 10万円/日~ | 15万円/日~ | 20万円/日~ | 25万円/日~ | 50万円/日~ | | | |
| 撮影距離加算 | 10,000円@5m 加算 ※注1 データ持込登録のみ | | | | | | | | |
| 交通費 | 別 途 | | | | | | | | |

※内容・提出物により価格が変わりますので、随時見積書を作成いたします。

【Robot Eye Walker4D販売・サポート】 (ソフトウェアの販売元は(株)岩根研究所となります)

Map On 3D



北海道札幌市中央区円山西町7-8-3

Tel. 011-643-0872 Fax. 011-643-4182

HP: http://www.iwane.com/ E-mail: jpsales@iwane.com



〒460-0003

名古屋市中区錦1-15-8アミティエ錦第一ビル7F

Tel.052-218-7095 Fax.052-218-7096

HP: http://us-factory.jp/ E-mail: info@us-factory.jp